

「子供の読書キャンペーン

～きみに贈りたい1冊～のお知らせ



ホームページ
二次元コード

～園での読書活動への取組を御紹介します☆～

第4号では、幼児期からの読書活動推進を始めたことについてお知らせしました。今回は、各園の「よむよむDAY」に合わせた取組の様子や、日々の読書活動推進への取組について、写真と共に一部御紹介します。

各園、「よむよむ DAY」に合わせて既存の取組に一工夫加えたり、持続可能な新たな取組を始めたりと読書活動の推進を図っています。



「よむよむ DAY」の日は、お弁当の後、「絵本の部屋」で先生と読書を楽しみました☆ (東幼稚園)

現在、文部科学省の「子供の学び応援サイト」には、特設ページ「子供の読書キャンペーン～きみに贈りたい1冊～」が設けられています。このページでは、教育や文化、スポーツ界等の著名人から子どもへおすすめの本とメッセージが紹介されています(おすすめ本は、10月、12月、2月、4月の4回に分けて更新予定)。部活動や勉強等の様々なことに日々向き合う中高生等が主な対象ですが、様々な本に触れるきっかけに、一度覗いてみてはいかがでしょうか。キャンペーンは、来年4月23日(子ども読書の日)まで継続予定です。

【おすすめ図書の紹介コーナー♪「すみっこ」】

○「100人のサンタクロース」(作 谷口 智則:文溪堂)【幼児むけ】

個性あふれる100人のサンタクロースが1年間かけて準備するクリスマス。可愛らしいイラストなので、見ているだけでもワクワク楽しい気分になってきます。じっくり読んで、お気に入りのサンタさんを見つけてみませんか？

○「てん」(文:ピーター・レイノルズ 訳:谷川 俊太郎:偕成社)

【小学校低学年～中学生むけ】

「てん」だけ書き続ける主人公の女の子が、天才画家への変貌をとげていくその表情の変化がおもしろいです。中学生が小学生に読んであげてもおもしろい絵本。また、中学生が原作を英語で読むことや、訳した谷川さんの詩集に広げることできますよ。



「よむよむ DAY」の日は、園長先生や教頭先生から、ちょっと特別な「読み聞かせ」。みんなお話に集中して、真剣です☆ (西幼稚園)



フロアに設置した「絵本コーナー」。園児が本に親しめる環境づくり！(サンキッズ南が丘こどもえん)

